

東京都事業引継ぎ支援センターのマッチングにより事業承継が実現

中小企業の事業承継を支援する機関として東京商工会議所に開設されている「東京都事業引継ぎ支援センター」(以下「当センター」)は、当センターで支援を行なってきた事業引継ぎ案件が以下の通り成約しましたので、お知らせします。

1. 事業引継ぎの内容

(1) 譲渡企業名：株式会社ビバン

代表者名：代表取締役 藤田 明彦

所在地：東京都台東区雷門 2-8-4

事業内容：出版業（業界紙誌の取材・編集）

譲渡理由：後継者不在

(2) 譲受企業名：日本工業出版株式会社

代表者名：代表取締役社長 小林 大作

所在地：東京都文京区本駒込 6-3-26

事業内容：出版業（月刊技術誌・単行本の発行、各種セミナー開催）

譲受理由：事業領域の拡大

(3) 譲渡形態：株式譲渡

(4) 取引完了日：2018年5月16日（水）



左：藤田社長 右：小林社長

2. 本件成約の意義

- 後継者不在で事業承継に悩む中小企業を、関連する事業を営む企業が引き継ぐことで廃業を回避することができ、発行元や広告主など取引先に迷惑をかけずに済んだ。
- 譲受企業は、技術系の月刊誌や単行本の他に新たに業界紙誌にも事業を拡大し、業績の安定化を図ることができた。
- 当センターと都内16信用金庫の連携を目的として設置されている金融連絡会のメンバーの信用金庫の取引先間で事業承継が実現した初のケース。

3. 成約までの経過と現状

- (株)ビバンの藤田社長は、取引金融機関であり、金融連絡会のメンバーでもあるさわやか信用金庫より当センターを紹介されて来所。
- 金融連絡会における情報交換を機に、朝日信用金庫の取引先でM&Aによる事業領域の拡大を企図していた(株)日本工業出版とのマッチングに至ったもの。
- 藤田社長は株式の5%を継続保有し、当面は社長職を続行、(株)日本工業出版の小林社長が子会社となった(株)ビバンの代表取締役会長に就任。

【センター概要】

組織名：東京都事業引継ぎ支援センター (URL: <http://www.jigyo-hikitsugi.jp/>)

設立日：2011年10月3日

所在地：東京都千代田区丸の内 2-5-1 丸の内二丁目ビル 5F

事業概要：経済産業省が中小企業の第三者への事業承継(=M&A)を支援する機関として、東京商工会議所に創設した公的機関であり、親族内に後継者が不在であるなど、事業承継に悩みを抱える中小企業経営者のサポートを無料で行っています。相手先のマッチングから支援するケースのほかに、取引先や知人、従業員など既に相手先がある相談者に対しても、譲渡の方法や今後の交渉の進め方等のアドバイスをしています。譲渡契約書作成等は、M&Aに精通した弁護士等の専門家を活用することで、トラブルが後々起きないように、引継ぎ完了までをサポートしています。